

目視でロープを確認する場合の目安

【健全な状態】



ロープを構成する繊維が確認できる状態

【報告・連絡が必要な状態】



ロープの端部がほつれた状態



ロープの片側が摩耗した状態
(原因となる要因を取り除く必要がある)



繊維が原型をとどめていない状態



切断寸前の状態